

### 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	プレイスメイキング推進事業 (公共施設を活用した居心地の良い空間づくり)
事業主体 (連絡先)	佐久市 (都市計画課 <a href="tel:0267-62-3404">TEL:0267-62-3404</a> )
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	740,353 円 (うち支援金 : 555,000 円)

#### 事業内容

- 1 学習会及びワークショップによるアイデア出し
  - ・第1回 (令和元年5月19日 (日))  
学習会、アイデア出し
  - ・第2回 (令和元年6月15日 (土))  
アイデアの実現に向けたブラッシュアップ
  - ・第3回 (令和元年9月7日 (土))  
アイデアの実現に向けたブラッシュアップ
- 2 社会実験イベントによるアイデアの実践と有効性の検証
  - ・佐久平駅自由通路イス設置
  - ・佐久平駅前蓼科口広場テーブル・イスセット設置
  - ・晴れた日は公園で TeaTime ♪



【佐久平駅自由通路に設置したベンチ】

#### 【目標・ねらい】

- ①今年度の社会実験により、公共施設を居心地が良いと感じる人が増加
- ②市民交流ひろばの利用件数の増加

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①大規模な社会実験イベント「ここちよいさく チャレンジプレイス」当日に行ったアンケートのうち、来てみた感想を問う設問において「とても居心地が良い」と回答した人の割合の増加  
目標年度 R1 対 H30 比 5%増  
東日本台風 (台風 19 号) の被災により未実施
- ②市民交流ひろばに関する「公園内行為許可申請書」の取扱件数の増加  
目標年度 R1 対 H29 比 10%増 (H29 : 41 件)  
実績 R1 : 29 件 対 H29 比 30%減

#### ※自己評価 【C】

##### 【理由】

予定していた社会実験等が東日本台風 (台風 19 号) や新型コロナウイルスの影響により実施できなかったため。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

現在、市が主導となり公募市民や関係団体等をメンバーとしたワークショップを開催し、公共施設の利活用について社会実験を行いながら検討している。

今後については、公共施設利用に関する関係法令等の緩和や事務手続きの簡素化等を検討していき、公共施設を利用する団体等の負担の軽減や実施内容の幅を広げ、民間主体の活動により公共施設に賑わいや魅力の向上を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある